

2023年度

学 生 募 集 要 項

ＡＯ入試

1 次選考：併願制

2 次選考：専願制

以下に関するWeb操作方法は、

別冊「Web操作（出願～入学手続）の手引き」で確認してください。

①出願方法

②受験票の発行

③合否照会・合格通知書・入学手続時納入金振込用紙の発行

④入学手続

なお、「Web操作（出願～入学手続）の手引き」は以下のURLまたはQRコードからダウンロードしてください。

URL：<https://www.oit.ac.jp/japanese/juken/outline/document.html>

QRコード：



みらいをつくる つたえる まもる。

大阪工業大学

OSAKA INSTITUTE OF TECHNOLOGY

大阪工業大学のアドミッションポリシー

大阪工業大学は、優れた人間性と高い見識をそなえ、かつ工学、情報科学および知的財産学の各分野において、社会に貢献できる確かな専門的实力を身に付けた人材を養成します。

すなわち、社会・産業界が求める実践的能力をそなえるとともに、新しい知と技の開拓に挑戦する、心身ともにたくましいプロフェッショナルを養成する場を提供します。

それにふさわしい人として、身に付けた知識・技術を活かして将来社会で活躍したいと願う夢を持ち、それを実現する意欲と情熱を燃やし続けることができる若人の入学を求めています。

<求める人物像>

- (1) 理工系の分野や知的財産の分野に興味を持っている人
- (2) 「ものづくり」や新しい「仕組みづくり」が好きな人
- (3) 得意とする分野において能力を高め、社会に活かしたいと思っている人
- (4) 自分の中に潜む可能性を探求し、情熱と意欲を持ってことに当たる人
- (5) 地域や社会の特徴を理解し、その発展に貢献できる人

※各学部・学科のアドミッションポリシーは本学入試情報サイトをご覧ください。

AO入試 アドミッションポリシー

高等学校等在籍時の多様な活動や経験を通して身に付けた能力や豊かな人間性などを積極的に評価する入試制度です。1次選考では面接および書類審査を課し、様々な活動や経験を通してどのような能力を身に付けてきたか、人間的な成長を遂げたかを評価します。2次選考では面接を課し、本学で学ぶ意思と入学後のビジョンなどを評価します。面接は各学科のアドミッションポリシーに則った方法で実施します。

募集学部・学科・募集人員

学 部	学 科	募 集 人 員
工 学 部	都 市 デ ザ イ ン 工 学 科	24人 〔各学科3人〕
	建 築 学 科	
	機 械 工 学 科	
	電 気 電 子 シ ス テ ム 工 学 科	
	電 子 情 報 シ ス テ ム 工 学 科	
	応 用 化 学 科	
	環 境 工 学 科	
	生 命 工 学 科	
ロボティクス&デザイン工学部	ロ ボ ッ ト 工 学 科	9人 〔各学科3人〕
	シ ス テ ム デ ザ イ ン 工 学 科	
	空 間 デ ザ イ ン 学 科	
情 報 科 学 部	デ ー タ サ イ エ ン ス 学 科	10人 〔各学科2人〕
	情 報 知 能 学 科	
	情 報 シ ス テ ム 学 科	
	情 報 メ デ ィ ア 学 科	
	ネ ッ ト ワ ー ク デ ザ イ ン 学 科	
知 的 財 産 学 部	知 的 財 産 学 科	12人

※選考結果により、学科の定める一定の基準に満たなかった場合には、募集人員未満の合格者数の発表になる場合があります。

出 願 資 格

次の各項に該当する者

工学部 **ロボティクス&デザイン工学部** **情報科学部**

1. 高等学校または中等教育学校を2023年3月卒業見込みの者
2. 2次選考においては、本学を第一志望とし、合格すれば必ず入学する者（他の専願制入試との併願・合格後の他入試への再出願不可）
3. 本学での学生生活や自分自身の進路、将来像に明確な目標がある者
4. 志望する学部学科が定めるアドミッションポリシーを理解し、本学で学びたい強い意欲と情熱を持っている者
5. 【工学部・ロボティクス&デザイン工学部】
「数学、理科、外国語の学習成績の状況（評定）の3教科平均値」が3.5以上の者^{（注）}
【情報科学部】
「数学、理科、外国語の学習成績の状況（評定）の3教科平均値」または「数学、外国語、国語の学習成績の状況（評定）の3教科平均値」または「全体の学習成績の状況（評定）の平均値」が3.5以上の者^{（注）}
6. 入学までの期間および入学後の学生生活を有意義に過ごすため、学科ごとに設定している「必要とする科目」を入学までに自ら準備学習し、さらに入学後の補習授業を受講する者

（各学科が定める「必要とする科目」）

志望学部・学科		必要とする科目
工 学 部	都市デザイン工学科、建築学科、機械工学科、電気電子システム工学科、電子情報システム工学科	「数学Ⅲ」と「物理」
	応用化学科、環境工学科、生命工学科	「数学Ⅱ」および「物理」「化学」「生物」のいずれか
ロボティクス&デザイン工学部	ロボット工学科、システムデザイン工学科	「数学Ⅲ」と「物理」
	空間デザイン学科	「数学Ⅱ」および「物理」「化学」「生物」のいずれか
情報科学部	全学科	「数学Ⅱ」

知的財産学部

1. 高等学校または中等教育学校を2023年3月卒業見込みの者
2. 2次選考においては、本学を第一志望とし、合格すれば必ず入学する者（他の専願制入試との併願・合格後の他入試への再出願不可）
3. 本学での学生生活や自分自身の進路、将来像に明確な目標がある者
4. 志望する学部学科が定めるアドミッションポリシーを理解し、本学で学びたい強い意欲と情熱を持っている者
5. 「国語、外国語、地理歴史、公民の学習成績の状況（評定）の4教科平均値」が3.5以上の者^{（注）}

全学部 共通

（注）1. 学習成績の状況（評定）平均値の取り扱いについて

第1学年から最終学年1学期（または前期）までのものとします。ただし、2学期制の学校で、最終学年前期までのものが未定の場合は、前期中間までのものとします。

2. 「3（4）教科平均値」の計算方法

評定の計算方法は次のいずれかで算出し、小数点以下第2位を四捨五入します。

（1）3（4）教科の「評定の合計数」÷評定数

（2）3（4）教科の「教科の学習成績の状況（評定）平均値の合計数」÷3（4）

事前相談

出願にあたって、各学科のアドミッションポリシーや出願資格について不明な点がある場合は、指定する日程にオンラインにて事前相談を実施します。**事前相談の実施は必須ではありませんので、希望者のみ申込を行ってください。**事前相談の日程および申込方法については入試情報サイトに掲出します。（6月下旬）

選考日程・選考会場等

区分	選考日時	選考会場	出願期間	合格発表日
1次選考	2022年 9月17日（土） 10：00～	【工学部・知的財産学部】 大宮キャンパス 【ロボティクス&デザイン工学部】 梅田キャンパス	2022年 9月1日（木） ～9月8日（木） 【締切日消印有効】	2022年 9月24日（土）
2次選考	2022年 10月15日（土） 10：00～	【情報科学部】 枚方キャンパス	2022年 9月26日（月） ～10月3日（月） 【締切日消印有効】	2022年 11月1日（火）

※ 選考開始20分前までに集合してください。各キャンパスへのアクセス方法は入試情報サイト（<https://www.oit.ac.jp/japanese/access/index.html>）を確認してください。集合室等については、選考会場入口付近に掲示します。

選 考 方 法

1 次選考（書類審査）

- (1) 高等学校等調査書
- (2) 自己推薦書（志望理由を含む）
- (3) 内容紹介書
- (4) 学修計画書
- (5) 出身学校の受験承諾書
- (6) 各学科が指定する書類

1 次選考（面接）

面接では、各学科のアドミッションポリシーに則った方法で実施します。各学科の面接の内容は次のとおりです。

学 科	面 接 の 内 容
都 市 デ ザ イ ン 工 学 科	①課題や作品に関するプレゼンテーション（10分程度） ※1次選考時に課題や作品を持参すること（課題や作品を持参できない場合は説明資料を持参すること） ②以下に関する口頭試問 ・取り組んだ課題や製作した作品における都市デザイン工学との関わりについて ・取り組んだ課題や製作した作品における工夫した点および技術的課題について
建 築 学 科	①自作作品2点（各学科が指定する書類 P. 9 参照）に関するプレゼンテーション（5分程度） プレゼンテーションは、2作品とも、A3サイズ・片面に縮小したカラーコピーを面接官に2部提出し、原本をホワイトボード等に貼付して口頭により行うこと。 ※A3サイズ・片面に縮小したカラーコピーは、1作品を構成する枚数分をそれぞれ縮小コピーして提出すること。 ②自己推薦書に基づく志望理由に関するプレゼンテーション（2分程度） ③上記①および②に関する口頭試問
機 械 工 学 科	①自作作品・活動に関するプレゼンテーション（15分以内） ②本学科のアドミッションポリシーの理解度に関する口頭試問（基礎学力の試問を含む） ※製作物が存在する場合は作品を持参して説明するか、持参できない場合は内容の分かる説明資料を用意すること。
電 気 電 子 シ ス テ ム 工 学 科	①以下のいずれかに関するプレゼンテーション（10分程度） ・部活動や学校での活動に関する内容 ・電気電子工学に関連する自作作品に関する内容 ・その他、電気電子工学に関する自らの取り組み ②本学科のアドミッションポリシーの理解度に関する口頭試問（上記①に対する質問および必要により基礎学力を確認する）
電 子 情 報 シ ス テ ム 工 学 科	①自己PR（志望理由）プレゼンテーション（3分程度） ②上記①および以下に関する口頭試問（基礎学力の試問を含む） ・内容紹介書、自己推薦書、学修計画書の内容
応 用 化 学 科	①これまでに経験した実験に関するプレゼンテーション（10分程度） ※1次選考時に説明資料2部を持参すること。 ②上記①および本学科のアドミッションポリシーに関する口頭試問（基礎学力の試問を含む）
環 境 工 学 科	①これまでに取り組んだ内容とその成果に関するプレゼンテーション（15分程度） ②本学科のアドミッションポリシーに関する口頭試問（基礎学力の試問を含む）
生 命 工 学 科	①過去3年間の生命工学に関する興味ある記事と本学科の学びを関連付けたプレゼンテーション（5分以内） ②口頭試問（基礎学力の試問を含む）

学 科	面 接 の 内 容
ロ ボ ッ ト エ 学 科	①自作作品・活動に関するプレゼンテーション（１５分程度） ※１次選考時に課題や作品を持参すること（課題や作品を持参できない場合は説明資料を持参すること）。 ②本学科のアドミッションポリシーに基づく口頭試問（基礎学力の試問を含む）
シ ス テ ム デ ザ イ ン エ 学 科	①自作作品・活動に関するプレゼンテーション（１５分程度） ②以下に関する口頭試問（基礎学力の試問を含む） ・志望理由 ・高校で学んだ学習項目 ・入学前・入学後の学修計画 ・将来の目標・進路
空 間 デ ザ イ ン 学 科	①自作作品・活動に関するプレゼンテーション（５分程度） ②本学科のアドミッションポリシーに基づく口頭試問（基礎学力の試問を含む）
デ ー タ サ イ エ ン ス 学 科	①自作作品・活動に関するプレゼンテーション（１０分程度） ②上記①に関する口頭試問
情 報 知 能 学 科	
情 報 シ ス テ ム 学 科	
情 報 メ デ ィ ア 学 科	
ネ ッ ト ワ ー ク デ ザ イ ン 学 科	
知 的 財 産 学 科	①以下に関するプレゼンテーション（２分程度） 知的財産の創造と保護が我が国の産業と文化の発展に寄与する理由について ※プレゼンテーションは口頭のみで行うこと。資料や読み上げ原稿の使用は認めない。 ②上記①に関する口頭試問

2次選考（面接）

面接では、各学科のアドミッションポリシーに則った方法で実施します。各学科の面接の内容は次のとおりです。

学 科	面 接 の 内 容
都 市 デ ザ イ ン 工 学 科	以下に関する口頭試問 ・本学科のアドミッションポリシーの理解度 ・将来の目標・進路 ・都市デザイン工学が扱う学問や技術について ・都市デザイン工学が果たす社会における役割について
建 築 学 科	以下に関する口頭試問 ・本学科のアドミッションポリシーの理解度 ・入学前・入学後の学修計画 ・将来の目標・進路
機 械 工 学 科	以下に関する口頭試問 ・本学科を志望した理由と入学までの学修計画について ・機械工学が扱う学問や技術について ・在学中に取り組みたい課外活動について ・将来の目標や進路について
電 気 電 子 シ ス テ ム 工 学 科	①以下に関する自己PRプレゼンテーション（5分程度） ・進路、将来像に明確な目標（1次選考時に提出する「小論文」に基づく説明） ・本学科のアドミッションポリシーの理解度および学びに対する意欲等（内容紹介書に基づく説明） ・出願資格に提示した入学までの準備学習（学修計画書に基づく説明） ②口頭試問（①に対する質問および必要により基礎学力を確認する）
電 子 情 報 シ ス テ ム 工 学 科	①自己PR（志望理由）プレゼンテーション（3分程度） ②以下に関する口頭試問 ・入学前・入学後の学修計画 ・将来の目標・進路
応 用 化 学 科	①以下に関するプレゼンテーション（自己PRを含む）（5分程度） ・本学を選んだ理由 ・本学科を選んだ理由 ・本学科での学びに期待すること ・在学中に取り組みたい課外活動について ・大学卒業後の進路について ②上記①に関する口頭試問
環 境 工 学 科	①自己PR（志望理由）プレゼンテーション（3分程度） ②以下に関する口頭試問 ・入学前・入学後の学修計画 ・将来の目標・進路
生 命 工 学 科	①自己PR（志望理由）プレゼンテーション（3分程度） ②以下に関する口頭試問 ・入学前・入学後の学修計画 ・将来の目標・進路
ロ ボ ッ ト 工 学 科	①自己PR（志望理由）プレゼンテーション（5分程度） ②1次選考でのプレゼンテーション内容について、その後の進捗や追加事項があれば説明すること。 ③以下に関する口頭試問 ・入学前・入学後の学修計画 ・将来の目標・進路
シ ス テ ム デ ザ イ ン 工 学 科	①自己PR（志望理由）プレゼンテーション（5分程度） ②1次選考でのプレゼンテーション内容について、その後の進捗や追加事項があれば説明すること。 ③以下に関する口頭試問 ・入学後の学修計画 ・将来の目標・進路
空 間 デ ザ イ ン 学 科	①プレゼンテーション（自作作品・活動）（10分程度） ※1次選考でのプレゼンテーション内容について詳細に説明すること。 ②以下に関する口頭試問 ・入学前・入学後の学修計画 ・将来の目標・進路

学 科	面 接 の 内 容
デ ー タ サ イ エ ン ス 学 科	以下に関する口頭試問 ・ 志望理由 ・ 入学前・入学後の学修計画 ・ 将来の目標・進路
情 報 知 能 学 科	
情 報 シ ス テ ム 学 科	
情 報 メ デ ィ ア 学 科	
ネ ッ ト ワ ー ク デ ザ イ ン 学 科	
知 的 財 産 学 科	以下に関する口頭試問（基礎学力の試問を含む） ・ 志望理由 ・ 内容紹介書（テーマの内容）に関する質問

プレゼンテーションについて（１・２次選考共通）

１．プレゼンテーションに必要なもの

説明資料が必要な場合は事前に作成のうえ、選考当日に持参してください。

なお、作品等の持参を求めている学科について、作品が大型、重量物などの理由で持参できない場合は、写真撮影もしくはスキャニングし、説明資料のページに含めてください。

説明資料のページ数は各学科で定められた時間内にプレゼンテーションできる範囲としてください。

２．プレゼンテーションの方法

プレゼンテーションは、受験者が事前に用意した説明資料（パワーポイントまたはPDFにまとめたもの）を基に行います。PC機器を使用してプレゼンテーションを行う場合は、PC機器は各自で持参してください。また、当日の電子機器の不具合に備え、プリントアウトした説明資料２部も持参してください。

なお、出願学科によりプレゼンテーション設備が異なりますので、次項を確認のうえ、定められた設備内でプレゼンテーションを行ってください。

※各学科において、プレゼンテーションの実施方法が定められている場合（P. ３～６参照）は、学科の指定に基づきプレゼンテーションを行ってください。

学 科	P Cを用いた プレゼンテーション の可否		プレゼンテーション設備(大学が用意するもの)					
	1 次 選考	2 次 選考	プロジェクタ		P C接続機器		ホワイトボード	
			1 次 選考	2 次 選考	1 次 選考	2 次 選考	1 次 選考	2 次 選考
都 市 デ ザ イ ン 工 学 科	○	○	○	○	○	○	○	○
建 築 学 科	×	×	×	×	×	×	○	×
機 械 工 学 科	○	○	○	○	○	○	○	○
電 気 電 子 シ ス テ ム 工 学 科	○	○	○	○	○	○	○	○
電 子 情 報 シ ス テ ム 工 学 科	×	×	×	×	×	×	○	○
応 用 化 学 科	○	×	○	×	○	×	○	×
環 境 工 学 科	○	×	○	×	×	×	○	○
生 命 工 学 科	○	×	○	×	○	×	×	×
ロ ボ ッ ト 工 学 科	○	×	○	×	○	×	○	×
シ ス テ ム デ ザ イ ン 工 学 科	○	×	○	×	○	×	○	○
空 間 デ ザ イ ン 学 科	×	○	×	○	×	×	×	○
デ ー タ サ イ エ ン ス 学 科	○	×	○	×	×	×	○	○
情 報 知 能 学 科								
情 報 シ ス テ ム 学 科								
情 報 メ デ ィ ア 学 科								
ネ ッ ト ワ ー ク デ ザ イ ン 学 科								
知 的 財 産 学 科	×	×	×	×	×	×	×	×

(注)

1. P C機器は各自で持参してください。
2. P C接続機器とは、P C機器とプロジェクタを繋ぐケーブル（アナログRGBおよびHDMIケーブル）を指します。これとは別に、変換アダプタ（ミニHDMI端子用変換器やMacに必要な変換アダプタ）が必要な場合は、各自で持参してください。

本入試における評価のポイント（１・２次選考共通）

学 科	評 価 の ポ イ ン ト
都 市 デ ザ イ ン 工 学 科	・ 本学科のアドミッションポリシーの理解度 ・ 学修意欲と明確な進路目標 ・ 課題・作品の秀逸さ
建 築 学 科	・ 本学科のアドミッションポリシーの理解度 ・ 課題や作品に取り組む能動的姿勢 ・ 建築や都市に関わる設計並びに論考における能力の秀逸さ
機 械 工 学 科	・ 本学科のアドミッションポリシーの理解度 ・ 作品・活動の秀逸さ ・ 作品製作・活動に主体性があり、その作品・活動を十分に理解していること ・ 勉学意欲が旺盛であること ・ 入学後も「モノラボプロジェクト」など競技・コンテストを行う課外活動団体に主体的に参加する意欲があること
電 気 電 子 シ ス テ ム 工 学 科	・ 本学科のアドミッションポリシーの理解度 ・ 作品・活動の秀逸さ ・ 学修意欲と明確な進路目標
電 子 情 報 シ ス テ ム 工 学 科	・ 本学科のアドミッションポリシーの理解度 ・ 高校までの基礎学力 ・ 学修意欲と明確な進路目標
応 用 化 学 科	・ 本学科のアドミッションポリシーの理解度 ・ 自分の考えを快活かつ理路整然と述べるができること ・ 化学に関する基礎知識を有していること ・ 科学プレゼンテーション（基礎となる理論や法則→実際に行った操作手順→結果→考察）ができること
環 境 工 学 科	・ 本学科のアドミッションポリシーの理解度 ・ 環境問題への関心度 ・ 実験や調査に取り組む主体性と積極性 ・ 科学的分析力と論理的思考力 ・ 高校までの基礎学力
生 命 工 学 科	・ 本学科のアドミッションポリシーの理解度 ・ 高校までの基礎学力 ・ 学力の３要素（「主体性・多様性・協働性」「思考力・判断力・表現力」「知識・技能」）を総合的に評価）
ロ ボ ッ ト 工 学 科	・ 本学科のアドミッションポリシーの理解度 ・ 作品・活動の秀逸さ
シ ス テ ム デ ザ イ ン 工 学 科	・ 本学科のアドミッションポリシーの理解度 ・ 作品・活動の秀逸さ
空 間 デ ザ イ ン 学 科	・ 本学科のアドミッションポリシーの理解度と学修意欲 ・ 作品・活動の秀逸さ ・ 文系、理系の枠を超えた広範な学問領域に関心を持ち、自由な発想を展開できる想像力 ・ 他人の意見を尊重しながら自身の意見も述べられるコミュニケーション能力
デ ー タ サ イ エ ン ス 学 科	・ 本学部・学科のアドミッションポリシーの理解度 ・ 作品・活動の秀逸さ
情 報 知 能 学 科	
情 報 シ ス テ ム 学 科	
情 報 メ デ ィ ア 学 科	
ネ ッ ト ワ ー ク デ ザ イ ン 学 科	
知 的 財 産 学 科	・ 論理的思考力、言語表現能力 ・ 将来志望と本学部の学修との関係 ・ 主体的な学修意欲

出 願 要 領

1. 出願方法

【1次選考】

別冊「Web操作（出願～入学手続）の手引き」をよく読み、出願してください。

【2次選考】

受験ポータルサイト「UCARO」を通じて、1次選考合格者にお知らせします。

2. 入学検定料

1次選考：15,000円 2次選考：20,000円

3. 出願書類

(1) 1次選考

高等学校等調査書	文部科学省指定の様式により、出身学校長が出願前3ヵ月以内に作成したもの（開封無効）
自己推薦書	本学所定の用紙に、志望理由および出身学校での活動内容を記述（800字以内） ※ロボット工学科については、以下の内容も記述すること。 【ロボット工学科】 本学部・学科のホームページや動画コンテンツなどの閲覧またはオープンキャンパス参加を通じた気づきと興味のある研究内容を含めること。
内容紹介書	本学所定の用紙に、1次選考において各学科が指定する自作作品・活動または自分自身のアピールポイントに関する内容（P. 3・4参照）を具体的に記述 ※情報科学部各学科・知的財産学部については、以下の内容を記述すること。 【情報科学部各学科】 情報・数理分野における、自作作品・活動に関する内容を記述すること。 ・作品の場合、作品概要だけでなく、その作品制作の背景と意義、作品の構成が分かる仕様、作品の動作等を述べること。 ・活動の場合、活動概要だけでなく、その活動の背景と意義、活動の時系列での推移が分かる進捗状況、活動の結果得られた成果について述べること。 【知的財産学部】 次のテーマの内容を記述すること。 テーマ「知的財産に関する具体的な事件を取り上げ、その内容と問題となった点を説明せよ。」（1,000～1,200字）
学修計画書	本学所定の用紙に、学修計画を具体的に記述（1,000字程度）
出身学校の受験承諾書	本学所定の用紙により、出身学校長が作成したもの（厳封不要）
各学科が指定する書類	【都市デザイン工学科】 都市デザイン工学に関連した課題や作品に関する説明資料 【建築学科】 所属教育機関（在籍校）での建築設計課題や建築設計競技などに応募した作品2点 2作品とも、A3サイズ・片面に縮小したカラーコピーを提出すること。 ※2作品のうち、必ず1作品は個人作品とすること。グループ作品を提出する場合は、本人の役割を明らかにする書類（指導教員作成）を添付すること。 ※A3サイズ・片面に縮小したカラーコピーは、1作品を構成する枚数分をそれぞれ縮小コピーして提出すること。

各学科が指定する書類	【機械工学科】 ものづくりや調査研究などに関連する自作作品・活動の内容を示す資料 （各種団体のコンテストに参加し高評価を得たことが証明できる書類 [任意]）
	【電気電子システム工学科】 小論文（テーマ：「大学卒業後の自分」） A4サイズ・1枚、800字以内 [様式任意]
	【空間デザイン学科】 ポートフォリオ（作品集、活動報告書等）

- (注) 1. 調査書と氏名が異なる場合は、旧氏名と現在の氏名が確認できる公的な証明書（原本）を提出してください。
2. 新型コロナウイルス感染拡大防止の影響により、例年開催されている各種大会等が中止や延期となり、自作作品や活動において入選など客観的な実績がおさめられなかった場合は、自己推薦書または内容紹介書に成果獲得に向けた「努力のプロセス」を明記してください。また、大会中止等の根拠となる資料があれば合わせて添付してください。

(2) 2次選考

入学検定料振込金受理書	1次選考合格者に送付します。 詳しくは、受験ポータルサイト「UCARO」を通じて1次選考合格者にお知らせします。
-------------	---

4. 出願上の注意

- (1) 出願書類に不備等がある場合は受付ができません。
出願にあたっては、書類を十分確認のうえ、できるだけ早期に行ってください。
- (2) 一旦受付けた出願書類および入学検定料は、返戻しません。
- (3) 出願後の志望学部・学科の変更や訂正等は、どのような理由があっても一切認めません。

5. その他

身体に障がいがある方など、受験時や入学後の修学などにおいて特別な配慮が必要な場合は、出願に先立ち入試部に相談してください。その際、診断書等の提出を求めることがあります。

【相談期限 2022年8月24日（水）】

受 験 票

受験ポータルサイト「UCARO」にて、受験票（PDF形式）を発行します。

受験票の郵送は行いません。受験票の発行方法は、別冊「Web操作（出願～入学手続）の手引き」をご確認ください。

受験票の発行期間は以下のとおりです。本入試では**1次および2次選考で同一の受験票を使用します**ので大切に保管してください。

受験票発行期間

2022年9月14日（水）10：00～11月1日（火）23：59

受 験 上 の 注 意

1. 選考当日持参するもの

- (1) 受験票
- (2) 時計（スマートフォンや携帯電話の時計機能、ウェアラブル型端末の使用は不可）
- (3) 自作作品、プレゼンテーション説明資料等
※詳細はP. 3～7を参照してください。

2. 選考室での注意事項

- (1) 選考開始20分前までに指定された場所に着席してください。選考開始後30分以上遅刻した場合は、受験を許可しません。
- (2) スマートフォンまたは携帯電話は、選考室に入る前にアラーム設定を解除し電源を切ってください。
- (3) 選考中の途中退出はできません。

3. その他

公共交通機関の延着や事故により選考開始までに到着できない場合は、落ち着いて入試部（TEL. 06-6954-4086）に連絡してください。入試部の電話番号は受験票にも記載しています。

【学校保健安全法施行規則で出席の停止が定められている感染症に罹患した場合の注意】

選考当日、学校保健安全法施行規則で出席の停止が定められている感染症（新型コロナウイルス、インフルエンザ、麻疹、水疱瘡等）に罹患し治癒していない場合は、他の受験者等への感染の恐れがありますので、原則として受験をご遠慮ください。

ただし、病状により学校医もしくはその他の医師において、伝染の恐れがないと認められた場合は、この限りではありません。

上記に該当する場合は、入試当日までに入試部にご連絡ください。

選考当日の体調管理については、十分にご注意ください。

2023年度の入試における感染症等の予防・防止策については本学入試情報サイト(https://www.oit.ac.jp/japanese/juken/important_news/covid-19.html)に掲載しますので、出願前に必ずご確認ください。また内容は感染状況の拡大により随時更新します。

合 格 発 表

1. 1次選考合格発表日 2022年9月24日（土）

2. 2次選考合格発表日 2022年11月1日（火）

3. 共通事項

- (1) 合格発表日の10:00から受験ポータルサイト「UCARO」で合否を照会してください。
「合格通知書」の郵送は行いません。詳しくは、別冊「Web操作（出願～入学手続）の手引き」をご確認ください。
- (2) 出身学校長から受験承諾を受けて受験する入試という性質を勘案し、出身学校長に対して選考結果を通知します。
- (3) 掲示による発表は行いません。また、合否に関する電話・Eメール等での問い合わせには一切応じられません。

入 学 手 続

1. 入学手続方法

所定の入学手続期間内に入学手続時納入金を納入し、Web入学手続を行ってください。

2. 入学手続書類の入手方法について

入学手続書類は受験ポータルサイト「UCARO」からダウンロードしてください。

入学手続書類の郵送は行いません。詳しくは、別冊「Web操作（出願～入学手続）の手引き」をご確認ください。

3. 入学手続期間

納入方法		入学手続期間	納入額	その他
分割納入	1次手続	2022年 11月2日（水）～11月10日（木）	入学金	所定の入学手続期間内に入学手続時納入金を納入し、Web入学手続を行ってください。
	2次手続	2022年11月2日（水） ～2023年1月10日（火）	以下の合計額 ・授業料（前期分） ・教育充実費（前期分） ・委託徴収金 ・教材費	
一括納入		2022年 11月2日（水）～11月10日（木）	以下の合計額 ・入学金 ・授業料（前期分） ・教育充実費（前期分） ・委託徴収金 ・教材費	

- (1) 本入試の2次選考は専願制です。合格すれば必ず入学することを前提としています。
- (2) 入学手続書類の入手および入学手続方法の詳細については、別冊「Web操作（出願～入学手続）の手引き」をご確認ください。
- (3) 所定の期間内に入学手続を完了しない場合は、入学することができません。

入学手続時納入金・在学中の学費および委託徴収金

■工学部・情報科学部

(単位:円)

内 訳		1 年次所要経費		2 年次以降の所要経費	
		入学手続時納入	後期納入(10 月)	前期納入(4 月)	後期納入(10 月)
学 費	入 学 金	250,000	—	—	—
	授 業 料	645,000	645,000	645,000	645,000
	教育充実費	50,000	50,000	100,000	100,000
	計	945,000	695,000	745,000	745,000
委託徴収金	振 興 費	10,000	—	10,000	—
	学生互助会費	3,700	—	3,200	—
	計	13,700	—	13,200	—
教 材 費		2,000	—	—	—
合 計		960,700	695,000	758,200	745,000
総 計		1,655,700		1,503,200	

■ロボティクス&デザイン工学部

(単位:円)

内 訳		1 年次所要経費		2 年次以降の所要経費	
		入学手続時納入	後期納入(10 月)	前期納入(4 月)	後期納入(10 月)
学 費	入 学 金	250,000	—	—	—
	授 業 料	645,000	645,000	645,000	645,000
	教育充実費	75,000	75,000	150,000	150,000
	計	970,000	720,000	795,000	795,000
委託徴収金	振 興 費	10,000	—	10,000	—
	学生互助会費	3,700	—	3,200	—
	計	13,700	—	13,200	—
教 材 費		2,000	—	—	—
合 計		985,700	720,000	808,200	795,000
総 計		1,705,700		1,603,200	

■知的財産学部

(単位:円)

内 訳		1 年次所要経費		2 年次以降の所要経費	
		入学手続時納入	後期納入(10 月)	前期納入(4 月)	後期納入(10 月)
学 費	入 学 金	250,000	—	—	—
	授 業 料	510,000	510,000	510,000	510,000
	教育充実費	25,000	25,000	75,000	75,000
	計	785,000	535,000	585,000	585,000
委託徴収金	振 興 費	10,000	—	10,000	—
	学生互助会費	3,700	—	3,200	—
	計	13,700	—	13,200	—
教 材 費		2,000	—	—	—
合 計		800,700	535,000	598,200	585,000
総 計		1,335,700		1,183,200	

教 育 充 実 費: 学校の施設設備関係およびその維持管理、ならびに課外活動への援助などに充当する費用です。

振 興 費: 大阪工業大学後援会、大阪工業大学校友会等に対する援助費です。

学 生 互 助 会 費: 全学生による相互扶助の精神に基づく健康保持および福利向上を目的とする医療費給付等のための会費です。

教 材 費: 1年次入学後の前期・後期で使用する英語科目の補助教材費用です。なお、教材は入学前の準備学習としても活用いただきます。

[備考]

- (1) 消費税は課されません。
- (2) 上記の金額は、経済情勢の著しい変動があった場合、改定することがあります。

「高等教育の修学支援新制度」にかかる入学手続時納入金の取扱いについて

本学は、国の「高等教育の修学支援新制度」（入学金・授業料減免、給付型奨学金）の対象機関として認定されています。これを受けて、2023年度に各学部へ入学される方の入学手続時納入金につきまして、次のとおり取扱うこととします。

全ての入学手続時納入金（入学金、授業料・教育充実費〔前期分〕および委託徴収金）は、本要項に記載のとおり一旦納入いただきます。同制度の対象者には、入学後^{（注）}、それぞれの支援区分に応じて減免額を還付します。

なお、入学前に受けられる支援については、文部科学省の「大学・専門学校等への入学前に学生又は父母等が利用可能な支援制度（令和3年11月現在）資料2（<https://www.mext.go.jp/content/000159995.pdf>）」をご覧ください。

本制度については、入学後に実施する「日本学生支援機構奨学金説明会（給付型）」を開催し、還付方法・時期などの詳細をご説明します。同制度の対象者（予約採用候補者）や入学後に同制度への申請を希望する方は、同説明会に必ず出席してください。詳細については、入学手続後にお知らせします。

（注）入学後すぐに「進学届」を日本学生支援機構に提出することが必要です。

入学準備学習について

本入試入学予定者全員に対して、入学までの間に入学準備学習プログラムを実施します。詳細については、入学手続後にお知らせします。

ノートパソコンの準備について

本学では、学生全員がノートパソコンを必携としています。すでに所有している場合は新たに購入する必要はありませんが、授業などで使用しますので大学が定めるスペックとソフトウェアが必要となります。詳細については、入学手続後にお知らせします。

入試成績の開示について

入試成績の開示を希望する者は、次の要領により受験者本人または成年後見人（通常は父母）が、開示請求手続きを行ってください。なお、電話・郵便・Eメールでの請求には一切応じられません。

1. 開示請求期間

2023年4月10日（月）～21日（金） 10:00～16:00（日・祝日を除く）

2. 開示時期・方法

2023年5月末ごろ、請求者本人に入試成績通知書を交付します。

※開示方法については、2023年4月に入試情報サイト(<https://www.oit.ac.jp/japanese/juken/index.html>)にてお知らせします。

受験にあたって、本学近辺に宿泊が必要な受験者は、学園が設置する宿泊施設（大宮キャンパスに隣接）を利用することもできます。希望する場合は、宿泊施設に直接申し込んでください。

なお、新型コロナウイルス感染症拡大の状況によっては宿泊できないことがありますので、あらかじめご了承ください。

受験にあたって、本学近辺に宿泊が必要な受験者は、学園が設置する宿泊施設（大宮キャンパスに隣接）を利用することもできます。希望する場合は、宿泊施設に直接申し込んでください。

なお、新型コロナウイルス感染症拡大の状況によっては宿泊できないことがありますので、あらかじめご了承ください。

1. 宿泊施設
研修センター：〒535-0003
大阪市旭区中宮5-16-29
2. 宿泊料金
1,000円（税込み） 1人1泊
（諸般の事情により価格改定する場合があります）
満室になり次第、締め切りますのでご了承ください。
3. 申込先
（株）常翔ウエルフェア
TEL. 06-6180-6085
受付時間9：00～17：00（日・祝日を除く）

3. 申込先 (株) 常翔ウエルフェア
TEL. 06-6180-6085
受付時間 9:00~17:00 (日・祝日を除く)

※お電話で空状況を確認後、利用申請書をご送付ください（常翔ウェルフェアホームページをご参照ください）。

本入試を実施するために大学が取得する志願者の個人情報については、当該入試実施、入試結果通知、入学までに必要な諸案内、学生福利厚生組織である（株）常翔ウェルフェアからの諸案内のために利用し、これ以外の目的では利用しません。学園が定めるプライバシーポリシーの詳細については、Webサイトで確認してください。

本入試を実施するために大学が取得する志願者の個人情報については、当該入試実施、入試結果通知、入学までに必要な諸案内、学生福利厚生組織である（株）常翔ウェルフェアからの諸案内のために利用し、これ以外の目的では利用しません。学園が定めるプライバシーポリシーの詳細については、Webサイトで確認してください。